

若松駅でジャズによる放送案内をはじめます!

JR九州では、2018年12月1日から、筑豊本線（若松線）若松駅において、若松駅に親しみを感じていただき、にぎわいを創り出すことを目的に、北九州市若松区のご協力により、お客さまご案内用の自動放送にジャズのリズムを活用した放送案内をはじめます。

若松駅が所在する北九州市若松区には、大正期、昭和初期に上海などから流入してきた「ジャズ」に触れた若者がジャズバンドを結成したという歴史があり、現在、ジャズが街角に流れ、それが似合う街を目指し、「九州ジャズ発祥のまち若松」としてまちづくりを進めています。

ぜひ、この機会に新たな雰囲気にもまれる若松駅にお越しください。

1. 開始日時 2018年12月1日（土） 始発列車より
2. 場所 筑豊本線（若松線） 若松駅「ホーム」「コンコース」
3. 放送時機
 - ・列車接近時の予告音としてジャズのリズムを流します。（約20秒）
 - ・列車到着後お客さまが改札を出るまでの間、ジャズのリズムを流します。（約100秒）
 - ・上記以外の時間は、BGMとしてジャズのリズムを流します。（9時00分～17時00分）※列車の運行状況等により変更となる場合もございます。
4. その他
 - ・コンコースに、若松区にジャズの音楽文化が栄えた背景などを紹介する「若松ジャズの歴史」のパネルを設置します。
 - ・ホーム駅名標には、若松区のイメージキャラクターである「わかっぱ」のイラストを掲載します。
 - ・リズム導入と同日の12月1日に若松区では、若戸大橋・若戸トンネル無料化に併せた記念感謝祭が開催されます。イベントに関する情報につきましては、北九州市HPからご覧ください。
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/wakamatsu/w4100131.html>

<イメージ図>

「若松ジャズの歴史」



「わかっぱを掲載した駅名標」

